

老施連 令和 7 年度「ICT 講習会」

## ICTとチーム力で介護現場の“忙しい”を変える（広島市委託研修）

—管理者、職場リーダー、ICT の活用に関心のあるスタッフさんに—  
（補助金等の活用を含めてご説明します）

1. 目的 介護現場の人手不足や業務の複雑化が進む中、  
職員が生き生きと働き続けられる「働きやすい・働きがいのある」介護職場の実現を  
めざし、人材育成と連動した ICT の活用方策について学びます。
- 2 対象事業所 ・これから本格的に ICT の活用を進めようとして施設、事業所  
・ICT を導入したが期待した効果が出ない・進め方に不安のある施設、事業所  
・ICT を活用して更なる効果を出したい施設、事業所  
・その他 ICT の活用に興味、関心のある施設、事業所
- 3 主な対象者 広島市老人福祉施設連盟会員施設・事業所の  
管理者・職場のリーダー等を中心に ICT の活用に関心のある職員
- 4 開催日時 令和 8 年 1 月 15 日(木) 10:00～16:30（5.5H）ハイブリッドで実施します。  
ただし、ウェブ参加の方は、第 2 部の冒頭の日本福祉用具供給協会の説明まで  
（～15:15 頃）となります。
- 5 定員 会場受講 20 人（ウェブ参加については定員を設けません）
- 6 研修会場 広島市総合福祉センター（ビッグフロントひろしま 5 階）大会議室
- 7 講師 アンド・コンサルティングファーム株式会社  
代表取締役 沖本崇氏  
各県の生産性向上事業の業務支援アドバイザーに従事。  
他、業界団体等の研修講師・執筆活動等も多数  
<最近の具体的なご活躍事例>
  - ・福井県介護テクノロジー・業務改善支援センター事業従事
  - ・令和 7 年度吹田市介護保険サービス事業所等人材確保支援事業において  
セミナー動画公開  
「職場環境改善における生産性向上の取り組みについて」  
「ケアプランデータ連携システムの解説」
  - ・岐阜県委託事業「生産性向上セミナー」に登壇
  - ・ケアテックス名古屋の専門セミナーに登壇  
「機器の導入だけでは生産性向上は出来ません！介護現場にやる気スイッチを入れるコツ」
  - ・岡山県生産性向上事業「介護生産性向上テーマ別セミナー」に登壇

- ・札幌市生産性向上支援事業「課題別グループワーク研修」に登壇
- ・日本ホームヘルパー協会様のホームページに研修動画公開 等々

## 8 カリキュラム

9:45 受付

10:00 開会

あいさつ（市老人福祉施設連盟 研修部会担当施設長）

### （１）第一部

10:00～ 推進体制の構築（委員会設置と運営）

業務の可視化と課題の抽出

～グループワーク～

12:00～ 休 憩

13:00～ 改善策の立案と ICT 導入にあたっての視点

実行計画と育成計画の統合

ICT 機器の導入効果の見える化

改善成果の定着と組織文化の醸成

14:40～ 各種補助金・助成金の説明

14:55～ アンケート記入

### （２）第二部 15:00～16:30

日本福祉用具供給協会様説明（15 分程度）

「広島県テクノロジー補助金について」

「ICT 機器等の選定にあたってのポイントについて」

そののち、会場内の ICT 機器※のブースを自由にご覧いただく予定です。

※ブースは各社が午後から準備し 15 時頃に準備が整う予定です。

※ブースは各地の展示会で評判の良い介護記録作成ソフト、見守りセンサー、インカム、議事録作成ソフト等を予定しています。

16:30 閉会の挨拶（老施連研修部会 担当施設長）

## 9 参加費

会場受講者に限り、資料印刷代等として 1 人 1,000 円。（昼食のお弁当代込み）

※ 当日、受付でお支払いください。（インボイス対応の領収書をお渡します）

## 10 申込み

次の URL から必要事項を入力して送信してください。

（申込期限 11 月 25 日（火）24:00）

URL : <https://forms.gle/ysqmunStWHWLESZX7>



QRコード

## 11 その他

- ① この研修は、公益財団法人介護労働安定センターに委託して実施します。
- ② 受講決定通知はお送りしません。会場受講者が定員超過の場合は、12月10日までに個別にウェブ研修への切替のお願いを連絡させていただきます。  
その際にご協力いただきますようお願いいたします。  
なお、ウェブ参加申込みの方については研修開催日の1週間前（1月7日）頃までに、オンライン参加についての案内文をお送りします。
- ③ いただいた個人情報は、この研修の実施に必要な範囲でのみ使用します。（公益財団法人介護労働安定センターにも、同様の義務を課します）
- ④ 受講者名簿等により氏名所属等を、ウェブ画面を通じて顔等を含めて  
講師や他の受講者（ウェブ受講者を含む）と共有します。
- ⑤ 連盟の活動報告の一環として顔等が映り込んだ画像をホームページ等に掲載する場合があります。ご了承ください。